BISHOP'S OFFICE
4-42 NOBORI-CHO
NAKA-KU HIROSHIMA
〒730-0016 JAPAN

PROT.N.

# DIOCESE OF HIROSHIMA

## ALEXIS MITSURU SHIRAHAMA

DEI ET APOSTOLICAE SEDIS GRATIA EPISCOPUS HIROSHIMAENSIS

2019 年 5 月 10 日

広島教区のすべての兄弟姉妹の皆さんへ

広島教区　司教
アレキシオ　白浜　満

教皇フランシスコの訪日に向けて
霊的な準備（祈り、犠牲、活動、献金など）の呼びかけ

＋主の平和

主の復活のお喜びを申し上げます。カトリック教会では復活節とともに、聖母月（5 月）を迎えました。聖母マリアは、教会の誕生のときに聖霊の降臨を願いつつ、使徒たちと共に祈りをささげました。その使徒たちの後継者の頭であるローマ教皇フランシスコが、今年 11 月後半、日本の教会を訪問する意向を示され、各方面でその準備が進められています。

教皇フランシスコの訪日によって世界平和への歩みがより一層強められように、わたしたちも、種々の霊的な準備（祈り、犠牲、活動、献金など）をもって、支えていきたいと思います。

昨年、ファティマの聖母像（複製）が広島教区に寄贈され、わたしたちは教区内の各小教区を巡回させながら、世界平和のための祈りをささげました。このファティマの聖母像は、今年の 8 月 15 日（聖母被昇天の祭日）、広島の世界平和記念聖堂（司教座聖堂）に最終的に安置される予定です。広島教区では、教皇フランシスコが訪日される準備として、聖母マリアの取り次ぎを願いながら、世界平和のための祈りをさらに強めていくため、以下の意向のもとに、新たに霊的花束の作成を呼びかけたいと思います。どうか、昨年同様、皆さんのご協力を、よろしくお願いします。

意　向：教皇の訪日が無事に実現され、豊かな実りがもたらされますように。
　　教皇の被爆国訪問によって、世界平和とくに核兵器廃絶の動きが広がりますように。
期　間：2019 年 5 月～10 月
提出先：平和の使徒推進本部宛
方　法：平和の使徒推進本部からの具体的な説明（別紙）を参照

以上